

## マリン・カフェとは…

「海」は、古くから人間の知的好奇心をかきたてるものでした。  
そのため、様々な分野において「海」をテーマとした研究が進められてきました。  
今回、札幌駅前通地下歩行空間で開かれる「マリン・カフェ」では、  
「海」に関する研究を専門家の皆さんにお話をしてもらいます。  
コーヒーを飲みながら、リラックスしてお話を聞ける2日間限定のカフェが開店です！

### ●お話をする方たち

川崎 琢真さん(北海道立総合研究機構 水産研究本部 栽培水産試験場)

「カキの養殖～夏に美味しいカキを育てる！」

藤井 賢彦さん(北海道大学大学院地球環境科学研究院)

「地球温暖化と海洋酸性化で海の生物はどうなる？」

野村 大樹さん(北海道大学大学院水産科学研究院)「凍る海の不思議」

工藤 勲さん(北海道大学大学院水産科学研究院)「ミクロな植物プランクトンのふしぎ」

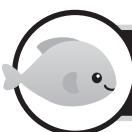
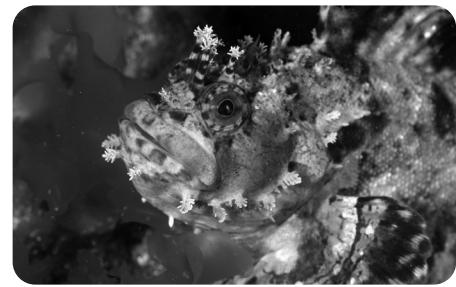
尼岡 邦夫さん(北海道大学名誉教授)「深海のモンスターたち」

窟寺 恒己さん(元国立科学博物館)「日本のダイオウイカのルーツを探る」

鈴木 幸人さん(北海道大学大学院文学研究科)「日本美術と『海』とのつながり」

青山 潤さん(東京大学大気海洋研究所)「海で解き明かすウナギの謎」

※講師やテーマについては、変更する場合もあります。



## マリン・ラーニングとは…

海に面していない札幌。魚介類や海藻に触れる機会はそれほどありません。

本物の魚や海藻を見て、触ってみることで、

海から生まれた生命の不思議さを感じてください。



### ●コンブの不思議を探る！

一口に「コンブ」といっても、様々な種類があります。マコンブ、ガゴメコンブ、三石コンブ…。

当日は函館の漁協から直送した数種類のコンブを展示、コンブの不思議についてお話をします。

### ●魚を解剖してみよう！

私たちが普段食べている「魚」。内部はどのようにになっているのでしょうか？

専門家が実際に解剖をし、「魚」の身体について語ります。

### ●「魚拓」を作ってみよう！

実際の魚をモチーフとしたゴム製の魚を使用した、

カラフルな魚拓を楽しむ「フィッシュプリントイング」を通じて、魚の形の不思議さを感じます。

※内容については、変更する場合もあります。



## 「海の宝アカデミックコンテスト(海コン)」って何？

海コンとは、8枚組の電子紙芝居を通して、海の素晴らしさを表現するプレゼンテーションコンテスト。

全国の中学生・高校生が応募できます。海をテーマとした科学や芸術、文化、環境問題などで

思ったことや考えたことを、イラストや写真、文章などにまとめ、応募してください。

優秀作品には海にまつわるユニークな賞が与えられます。

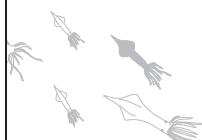
札幌では、アーティストの加賀城匡貴さんが「海コン応募サポーター」として、

海コンに参加するための「アイデア発想法」をお話してもらいます。

※海コンの詳しい情報は、<http://www.umicon.jp/> に掲載しています。



加賀城 匡貴さん



パフォーマー。笑い、アート、教育をインスピレーションソースにした活動を行う。  
代表作に、ステージパフォーマンス「スケルツォ」、  
NHK E テレ「ミ・タ・テ」(札幌 ADC 準グランプリ受賞、東京TDC賞ノミネート)、  
おどどけアート「北陽ミ術館」(札幌)など。  
著書に、「脳トレ!バットブック」(教育画劇)。

「海の宝 マリンブルーフェスタ」の最新情報は下記をご確認ください。

<http://www.facebook.com/marinebluesapporo/>